



1 回 生

人体の構造と 救命処置の基礎を養う

救急救命に必要な**基礎知識**と**幅広い教養・視野**を身につける。

- ✓ 基礎知識
- ✓ 豊かな教養と視野



2 回 生

救命活動の 素養を身につける

救急救命学に関する基礎的な理論と技能を学びながら、総合的な**観察力**や**コミュニケーション力**、**リーダーシップ**を磨く。

- ✓ 観察力
- ✓ リーダーシップ
- ✓ 科学的アプローチ
- ✓ 技能
- ✓ 理論
- ✓ コミュニケーション力



3 回 生

臨床現場における 実践力を高める

救急救命について専門性を高め、**論理的思考**と**科学的手法**により問題解決できる能力を身につける。

- ✓ 専門性
- ✓ 探求心
- ✓ 思考力
- ✓ 実践力
- ✓ リーダーシップ
- ✓ コミュニケーション力
- ✓ 問題解決力



4 回 生

研究活動を通じて 主体性・考動力を培う

生涯にわたって**自ら学び続ける**ために必要な幅広い教養と探求心を身につけ、**救急救命士になるために必要な知識**を身につける

- ✓ 現場で生きる力
- ✓ 専門性
- ✓ 主体性
- ✓ 考動力



PICK UP 科目

- たちばなBasis I・II
- IPW演習 I
- 救急救命実習 I
- 人体の構造と機能演習
- 救急救命学総論 I

PICK UP 科目

- 救急救命実習 II
- 救急外傷医学 I・II
- 救急救命海外実習

PICK UP 科目

- 救急救命実習 III
- 救急救命研究法
- 救急救命災害演習

PICK UP 科目

- IPW演習 II
- 救急救命総合演習
- 卒業研究
- 課題研究
- 救急救命実習 IV